

報道関係者 各位
プレスリリース

2013年8月9日
日本エヴィクサー株式会社

エヴィクサー、TBS「世界陸上モスクワ 2013」のセカンドスクリーンアプリへ ACR 技術提供 ～ 世界初、生放送と音・静止画・映像認識の三つの認識技術をスマホ上で同時に実現 ～

ACR(自動コンテンツ認識)技術の開発を手がける日本エヴィクサー株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:瀧川 淳)は、2013年8月10日から生放送されるTBS系列「世界陸上モスクワ 2013」に際するセカンドスクリーンアプリ「世陸応援団」へ、世界初の試みとなる音認識、静止画認識、映像認識を同時に実現するソリューションを提供することとなりましたので、ご案内申し上げます。

■スマホアプリ「世陸応援団」の概要

2013年8月10日から9日間にわたって、TBS系列で独占生中継される「世界陸上モスクワ 2013」を視聴しながら、放送時の音声、ロゴイメージ、テレビコマーシャルの映像を認識することをきっかけとして、データ放送との連携や、ポイントが加算されたり、クイズに参加することができるようになるスマートフォン向けアプリです。なお、アプリはiOS、Android向けに無料で配布され、下記より随時ダウンロード可能です。

●iOS向けアプリのダウンロードURL

<https://itunes.apple.com/jp/app/shi-luyoidon/id672665152?mt=8>

●Android向けアプリのダウンロードURL

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.tbs.worldsport>

番組連動とアプリのイメージ(画面はイメージです、実際の内容と異なる場合はご了承ください)



■TBS「世界陸上モスクワ 2013」の概要

世界陸上(世界陸上競技選手権大会)は、奇数年で開催される陸上競技の世界最高峰の大会で、今年が14回目。1997年よりIAAFのオフィシャルブロードキャスターであるTBSが、2013年8月10日から9日間にわたって、地上波・BS・CS・インターネット動画配信で独占生中継を行います。

(URL: <http://www.tbs.co.jp/seriku/>)

■当社の提供技術について

当社は、生放送とスマートフォンがリアルタイムに連動するソリューション提供により、0.01秒競う緊張感あふれるモスクワのルジキニスタジアムの雰囲気さをさらに高める次世代の視聴体験実現をサポートさせていただきます。

当社はこれまでに、テレビやネット、デジタルサイネージ等から流れる音・イメージあるいは映像をスマートデバイスの内蔵機能を活用して認識させ、その情報をトリガーに連動アクションを起こす専用アプリケーションや、既存のアプリケーションへ組み込みを可能とした開発キット(SDK:Software Development Kit)を開発、2012年より本格的にサービスの提供を開始し豊富な導入実績を培ってまいりました。

この度のTBSテレビへのACR技術提供を皮切りに、放送とスマートフォンの連携はもとより、来るべきスマートテレビ(Smart TV)における高付加価値な視聴プラットフォームの実現を目指して、様々なメディアとユーザーをつなぐ接点としての役割を拡大してまいります。

(日本エヴィクサー株式会社について)

Video/Audio/Image Fingerprint(映像・音声・イメージのフィンガープリント技術)、Audio Watermark(音響透かし)、SIPソフトフォン「Chiffon」の開発をはじめ、IP-PBXソリューションの提供、リモートコントロールのソリューションを提供しております。

「TBS キクミミ」「SPONGE」などのアプリをはじめとして、テレビ放送局、大手広告代理店、プラットフォーム運営会社などが手がけるアプリやキャンペーンに数多くACR技術を提供し、今夏全国ロードショー公開で注目のアトラクションホラー映画、角川書店配給「貞子3D2」のスマ4D企画にも技術提供しております。

(URL: <http://www.evixar.com>)

報道関係者お問い合わせ先

日本エヴィクサー株式会社 ビジネスソリューション事業部 那須・瀧川
Tel:03-5542-5855 Fax:03-5542-5856